

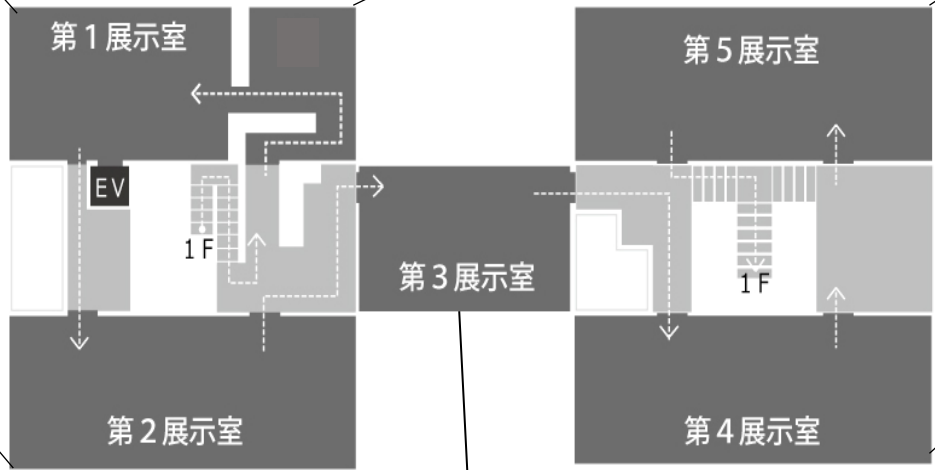
2階

第1章 黎明～学生からイラストレーター時代～
本格的に画家としての活動を始める以前の学生時代に描いた油彩画や、卒業後のイラストレーター時代の印刷物や原画を紹介します。現在の厳密な写実画風とはいくぶん異なる、画風を模索していた若き日の活動が伺えます。

巡回展 B0 ポスター
本展のためにデザイナー・松永真氏が作成したポスターを展示しています。

第6章 存在の崇高を描く～聖なるものシリーズ/崇高なるものシリーズ～
2010年前後からの全身肖像画「聖なるもの」「崇高なるもの」両シリーズから、人間存在の普遍性までも表現しようとする近年の動向を展観します。

第2章 写実の起点と静物画～黒の時代/金の時代～
画業初期の漆黒の背景にモチーフを細密に描きこんだ静物画、通称「黒の時代」シリーズから、その後の黒地から金箔地・白地などのヴァリエーションを展観します。



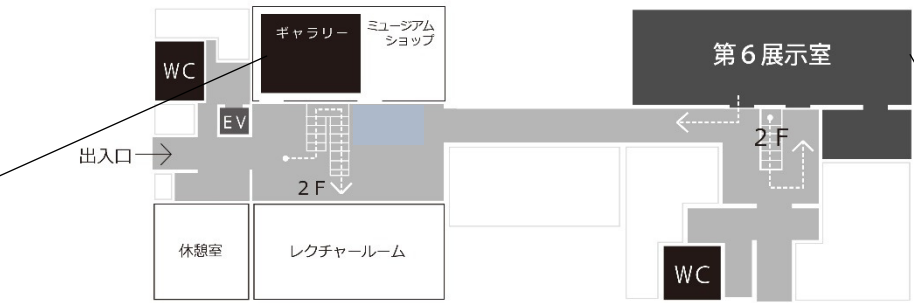
第5章 生と死を描く～TOKIJIKUシリーズ/THEシリーズ～
様々な骨、蜂の巣や鳥の羽などから「生」と「死」のイメージを喚起する「TOKIJIKU (非時)」から、一人の人物が佇む姿を描いた「THEシリーズ」への展開を紹介します。

第4章 風景を描く～自然への憧憬～
1980年代後半から始まる、油彩による風景画を紹介します。

当館の構造にあわせ、巡回展の展示構成を一部変更して展示しています。

1階

同時開催・連携展示「未来へ繋がるサステナブルなアートプロジェクト～はならあとの活動紹介」
会場：当館ギャラリー ※入場無料



第3章 挿画芸術～新聞連載小説『湿原』～
朝日新聞連載小説『湿原』（加賀乙彦著）での挿画原画から、130余点を一挙紹介。